

これからの国としての確保、育成 施策について

第81回日本公衆衛生学会総会

厚生労働省健康局健康課 課長補佐
高橋 宗康

公衆衛生医師確保に関する各種取組について

①公衆衛生医師確保推進登録事業

地域保健対策の推進においては、保健所が重要な役割を果たしており、その機能を十分に発揮するためには、公衆衛生医師の確保が重要である。このため、保健所等において公衆衛生に従事する医師の確保推進を図るため、公衆衛生に従事することを希望する医師（以下「希望医師」という。）の情報及び公衆衛生に従事する医師を必要とする地方公共団体（以下「登録自治体」という。）の情報をそれぞれ登録し、希望医師及び登録自治体に対して、希望条件に合致する登録自治体及び希望医師についての情報提供を行うもの。

②公衆衛生医師確保のためのガイドラインや取組事例集の作成・公表

公衆衛生医師の確保のためのガイドラインや取組事例集を作成・公表し、自治体による医師確保を後押ししている。

③若手医師や医学生に向けた普及・啓発

若手医師や医学生に対し保健所で勤務する医師等から公衆衛生活動の実際やキャリアパスを伝えるため、

- ・医学生向け就職説明会への出展、
- ・平成24年からは、若手医師・医学生向けのセミナーの開催、
- ・平成29年度には、公衆衛生医師の具体的な活躍のイメージを周知するためのホームページ「行政医師のキャリアラボ」の開設（※2）

などの取組を進めている。

（※2）公衆衛生医師の確保・育成のためのガイドライン策定と女性医師を含む多様性包括型キャリアパス構築に関する研究（平成29年度厚生労働科学研究費補助金健康安全・危機管理対策総合研究事業）主任研究者 吉田 穂波

④社会医学系専門医制度の活用の要請

平成29年4月からは、日本公衆衛生学会等の関係学会、団体等により、公衆衛生の向上につながるように社会医学系専門医制度が開始されたところである。厚生労働省としても、この専門医制度が公衆衛生医師の確保に資するものと考え、積極的に活用するよう都道府県等に要請を行った。

地域の健康をまもり、
安心して生活できる社会をつくる

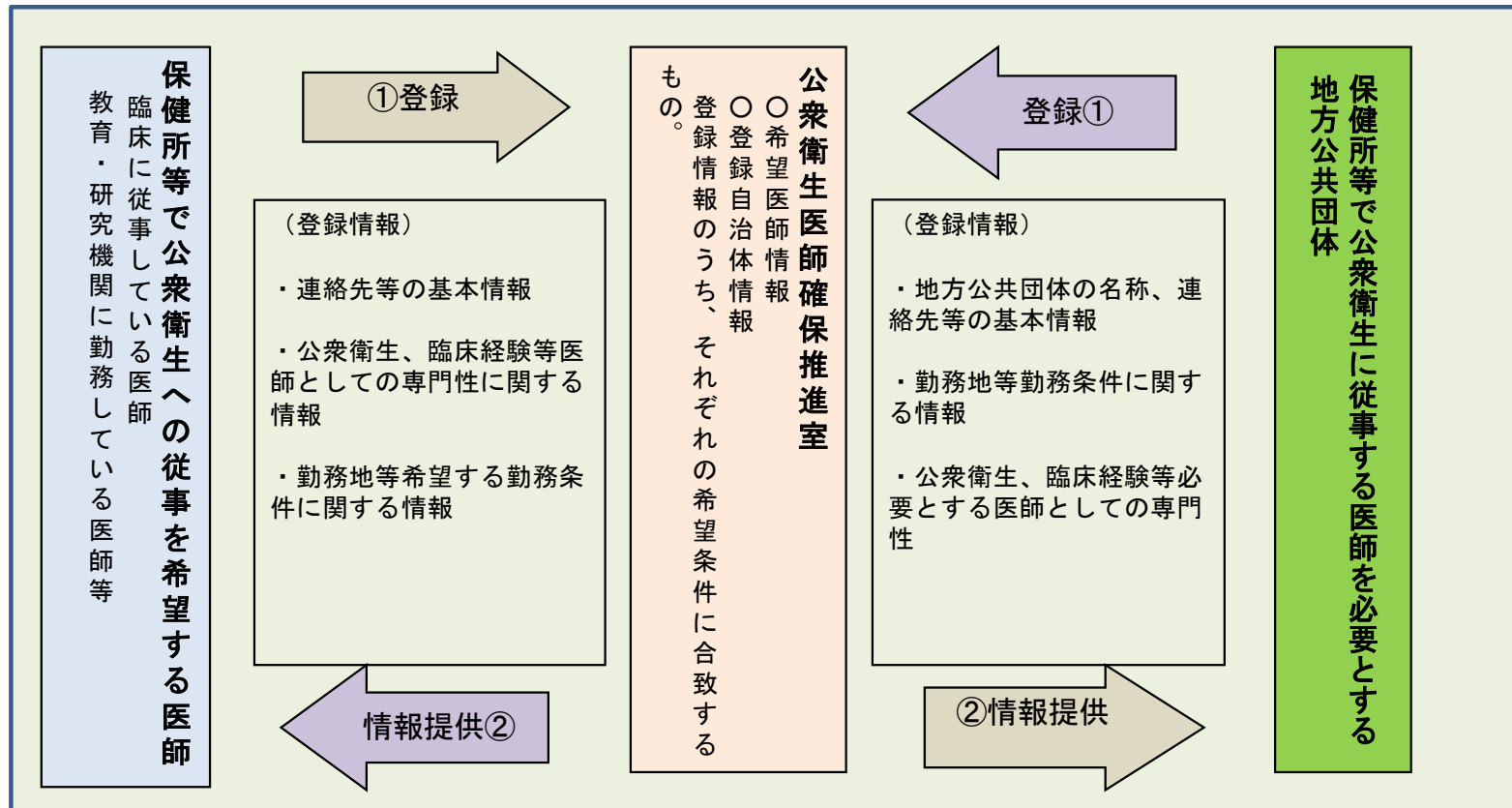
「公衆衛生医師」として
活躍してみませんか？



https://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/dunya/kenkou_jiyou/kenkou/koushnu-eisei-tshu/public-health-doctor/

公衆衛生医師確保登録推進登録事業について

登録事業の仕組み（イメージ）



国立保健医療科学院

(ホームページより抜粋)

- 長期研修
 - 専門課程 I
 - 専門課程 III
- 短期研修
 - 地域保健
 - 医療・福祉
 - 生活衛生
 - 情報統計



災害時健康危機管理支援チーム(DHEAT)の概要

- 大規模災害時の保健医療活動に係る体制の整備の推進を目的として、各都道府県の災害対策本部の下に、保健医療調整本部を設置するとともに、保健所において、保健医療活動チームの指揮又は調整等を行うほか、保健医療ニーズ等の収集及び整理・分析を行うこととして、「大規模災害時の保健医療活動に係る体制の整備について」厚生労働省より通知を发出（平成29年7月5日）。
- 災害時健康危機管理支援チーム（以下、「DHEAT」という。）は、被災都道府県の保健医療調整本部及び被災都道府県等の保健所の指揮調整機能等への応援のために、災害発生時の健康危機管理に係る指揮調整等に関する専門的な研修・訓練を受けた都道府県等の職員を中心として編成し、被災都道府県からの応援要請に基づいて応援派遣されるもの。
- DHEATの任務は、被災都道府県等が担う超急性期から慢性期までの「医療対策及び避難所等における保健衛生対策と生活環境衛生対策等」に係る情報収集、分析評価、連絡調整等の指揮調整機能等が円滑に実施されるよう、被災都道府県の保健医療調整本部及び保健所を応援することである。
- DHEATの構成は、専門的な研修・訓練を受けた都道府県等職員の中から1班あたり5名程度。

医師、歯科医師、薬剤師、獣医師、保健師、臨床検査技師、管理栄養士、精神保健福祉士、環境衛生監視員、食品衛生監視員、その他の専門職、業務調整員

IHEAT(アイ・ヒート)等による保健所の体制強化

- 保健所の恒常的な人員体制強化に加え、感染拡大時に備え、国において都道府県間の応援派遣体制を構築するとともに、学会・関係団体等から派遣可能な保健師、医師、看護師等を約4,500人以上確保(令和4年8月末現在)。
※自治体においても別途人材を確保
- 国から提供されたリストに基づき、各都道府県でIHEAT(Infected disease Health Emergency Assistance Team)を設置。
- 感染拡大時に即座に対応できるよう、IHEAT登録者には毎年研修を実施。

